

# 高知県感染症発生動向調査（週報）

2016年 第22週 （5月30日～6月5日）

## ★お知らせ

### ○流行性耳下腺炎（おたふく風邪）に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は、第21週の0.60から第22週では0.93と増加しています。中央西、高知市で増加し、中央西では注意報値を超えています。

流行性耳下腺炎は、3～6歳の小児に多い感染症です。耳の下やあごの下の腫れと痛みが特徴です。

通常、1～2週間で軽快しますが、まれに無菌性髄膜炎、難聴、精巣炎等の合併症を起こすことがあります。

感染力はとても強く、咳等のしぶきによる飛沫感染と、唾液が付着した物への接触等による接触感染があります。

予防対策には、手洗い、うがいを励行しましょう。

また、任意による予防接種がありますので、かかりつけ医療機関にお尋ねください。

### ○夏型感染症（咽頭結膜熱（プール熱）・手足口病・ヘルパンギーナ）に気を付けて！

6月に入り夏型感染症が増加しています。

咽頭結膜熱の定点医療機関当たりの報告数は第21週の0.27から第22週は0.43と増加しています。幡多、中央東で増加し、幡多では注意報値を超えています。また、定点医療機関からのホット情報でもアデノウイルス感染症、咽頭結膜熱が計19例報告されています。

咽頭結膜熱はアデノウイルスによる感染症で、発熱・咽頭炎・結膜炎が主な症状です。症状は3～5日間程度持続し、潜伏期は5～7日です。プールでの接触やタオルの共用により感染することもあるので、「プール熱」と呼ばれることもあります。通常、6月頃から徐々に流行しはじめ、7～8月にピークとなります。

また、手足口病の定点医療機関当たりの報告数は第21週の0.17から第22週は0.57と急増し、ヘルパンギーナの定点医療機関当たりの報告数も第21週の0.20から第22週は0.37と増加するなど、他の夏型感染症の報告も増加しています。

これら夏型感染症の予防対策は手洗い、うがいです。流水と石けんで手をよく洗いましょう。

咽頭結膜熱ではこれらの予防対策に加えて、プールから上がった後、シャワーを浴びましょう。

また、他人とのタオルの共用も避けるようにしましょう。

### ○百日咳に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第21週の0.07から第22週では0.07と横ばいですが、高知市で増加し、中央東では前週に引き続き注意報値を超えています。

百日咳は、一年を通じて発生が見られますが、春から夏、秋にかけての発生が比較的多いです。また、感染力が強いため注意してください。予防対策はうがい、手洗い、咳エチケットです。

生後6ヶ月未満の乳児では、無呼吸発作等、重篤になることがあります。

軽症でも菌の排出はあるため、予防接種をしていない新生児、乳児がいる場合は感染に対する注意が必要です。

感染予防のためにワクチン接種をお勧めします。ワクチンは生後3ヶ月から接種可能なので、かかりつけ医と相談し、出来るだけ早く受けておくことをお勧めします。

### ○マイコプラズマ肺炎に気を付けて！

第22週は基幹定点からの4例に加えて、定点医療機関からのホット情報で10例、感染症情報収集システムでは3例の報告があるなど、引き続き注意が必要です。

マイコプラズマ肺炎は患者の咳によって飛沫感染するため、家庭や職場等での感染がよく見られます。

予防対策はうがい、手洗い、咳エチケットです。

☆マダニの感染症（日本紅斑熱・SFTS）に注意！

日本紅斑熱やSFTS（重症熱性血小板減少症候群）はマダニが媒介する感染症です。すべてのマダニが病原体を持っているわけではありませんが、ダニに咬まれないようにすることが感染の予防になります。野山や畑、草むらなどに出かけるときは十分注意しましょう。長袖・長ズボンを着用し、シャツの裾はズボンの中に入れ、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる等、肌の露出を少なくし、マダニ用の忌避剤を使用する等して、マダニに咬まれる事を予防して下さい。吸血中のマダニを見つけたら、無理に引き抜こうとするとマダニの一部が皮膚内に残ったり、マダニの体液が人体内に逆流してしまう可能性があるため、医療機関を受診し処置してもらってください。

発熱等の症状が出たとき

野山に入ってからしばらくして（数日～2週間程度）発熱等の症状が出た場合、医療機関を受診して下さい。また受診の際、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニに咬まれたこと）を申し出て下さい。

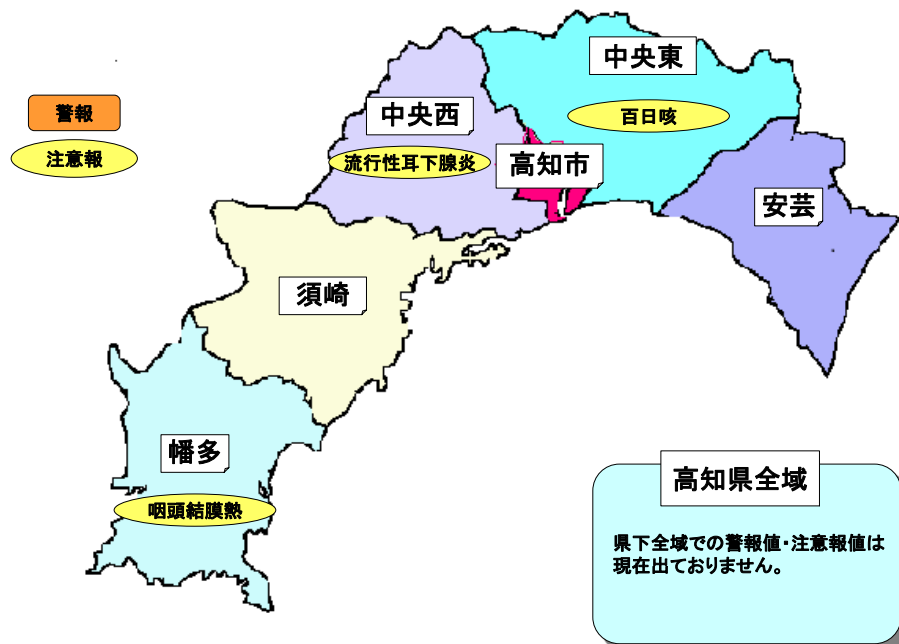
●高知県衛生研究所 ダニが媒介する感染症  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2015111600016.html>

★県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患）  
 ↑：急増    ↗：増加    →：横ばい    ↘：減少    ↓：急減  
 22週（5月30日～6月5日）

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
感染性胃腸炎	↘	3.47	須崎以外で減少しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	2.00	幡多、高知市で増加しています。
流行性耳下腺炎	↗	0.93	中央西、高知市で増加し、中央西では注意報値を超えています。
突発性発疹	↗	0.70	中央西、中央東で増加しています。
手足口病	↑	0.57	高知市、幡多で増加しています。

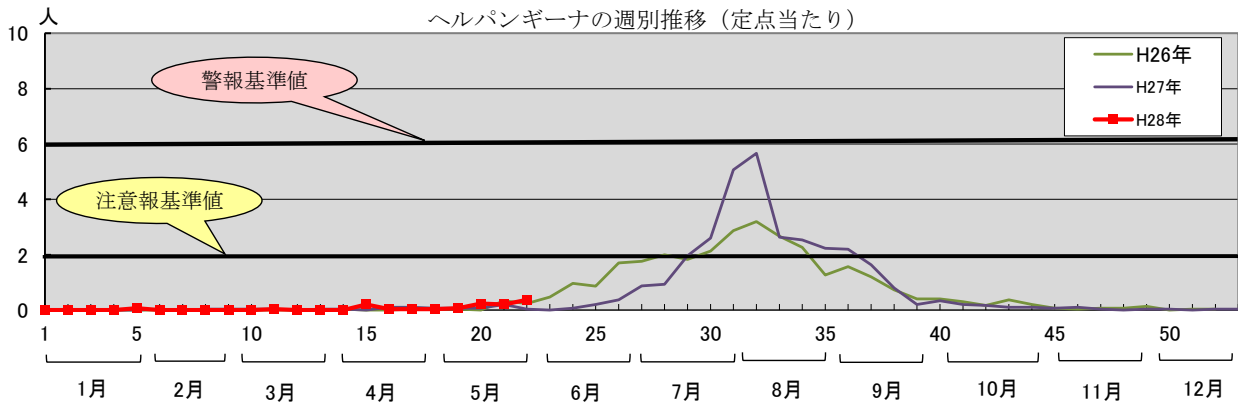
★地域別感染症発生状況





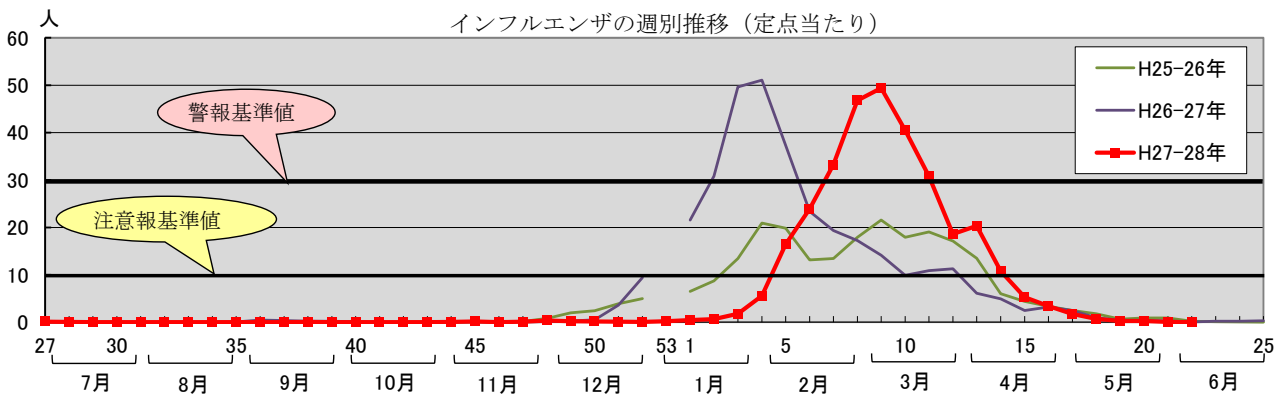
○ヘルパンギーナ 第22週： 0.37 (注意報値：2.00 警報値：6.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり0.37(前週：0.20)と増加しています。中央東0.43(前週：0.14)高知市0.36(前週：0.09)で増加しています。



○インフルエンザ 第22週： 0.02 (注意報値：10.00 警報値：30.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり0.02(前週：0.06)と急減しています。



※グラフの途切れについて

H27-H28年は第53週までであるため、今週よりグラフ横軸に第53週を挿入しています。そのため、H25-H26年とH26-H27年のグラフ第52週～第1週間に途切れが生じています。

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
22	気管支炎	3	男	中央東	Human metapneumovirus
22	百日咳	13	男	幡多	<i>Bordetella pertussis</i>
22	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10	男	高知市	<i>Streptococcus pyogenes T1</i>

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
21	突発性発しん	10ヶ月	男	高知市	Coxsackievirus A4
21	手足口病	1	男	高知市	Enterovirus NT
21	手足口病	4	男	高知市	Enterovirus NT
21	-	6	男	中央東	Human herpes virus 7
21	急性肺炎	1	男	高知市	Human metapneumovirus
21	急性気管支炎	1	男	高知市	Rhinovirus
21	-	5	男	幡多	Rhinovirus
21	百日咳	9	男	中央東	<i>Bordetella pertussis</i>

★全数把握感染症

第22週

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2類	結核	1	47	80歳代女	中央東
		1	48	50歳代女	高知市
		1	49	80歳代男	
		1	50	90歳代女	須崎
		1	51	60歳代女	幡多
4類	レジオネラ症	1	1	60歳代男	高知市
5類	アメーバ赤痢	1	1	40歳代女	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	7	70歳代女	
		1	8	60歳代男	
	梅毒	1	6	70歳代男	中央東

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
安芸	田野病院小児科	アデノウイルス扁桃炎1例（2歳女）
		マイコプラズマ肺炎1例（2歳女）
		ヒトメタニューモウイルス感染症1例（2歳男）
中央東	あけぼのクリニック	アデノウイルス咽頭炎2例（9ヶ月、1歳）
		ノロウイルス胃腸炎1例（32歳）
		百日咳1例（8歳 PT-IgG160EU/ml以上）
	高知大学医学部附属病院小児科	ヒトメタニューモウイルス肺炎1例（5歳女）
		カンピロバクター腸炎1例（5歳男）
	早明浦病院小児科	ヒトメタニューモウイルス感染症3例（1歳女、2歳男、3歳男）
		アデノウイルス咽頭炎1例（1歳）
おひさまこどもクリニック	アデノウイルス咽頭炎・扁桃炎4例（11ヶ月男、1歳女、2歳男、4歳女）	
高知市	けら小児科・アレルギー科	百日咳1例（42歳女 PT-IgG160EU/ml以上）
		マイコプラズマ肺炎5例（3歳女2人、9歳男、16歳男、18歳女）
		カンピロバクター腸炎2例（5歳女、17歳女）
		アデノウイルス扁桃炎6例（0歳女、3歳男2人、4歳女、5歳女2人）
		ヒトメタニューモウイルス肺炎2例（1歳男、2歳女）
	細木病院小児科	カンピロバクター1例（6歳女）
	福井小児科・内科・循環器科	咽頭結膜熱（プール熱）1例（2歳女）
		溶連菌感染症5例
		伝染性紅斑1例（4歳女）
	高知医療センター小児科	アデノウイルス1例（1歳女）
中央西	くぼたこどもクリニック	突発性発疹1例（10ヶ月女：須崎市）
	石黒小児科	水痘5例（1歳男女各2人：水痘ワクチン1回接種）
		口唇ヘルペス1例（12歳男）
		流行性耳下腺炎13例（4歳女、6歳男：おたふくワクチン接種1回済み）
	日高クリニック	ヒトメタニューモウイルス感染症3例（2歳男2人、2歳女）
		アデノウイルス感染症1例（1歳男）
幡多	さたけ小児科	アデノウイルス2例（1歳男、2歳男）
		ヘルペス歯肉口内炎1例（6歳男）
		マイコプラズマ肺炎4例（8歳女2人、11歳女2人）

## ■ジカウイルス感染症の定義と発生届について

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の施行令が一部改正され、平成 28 年 2 月 15 日からジカウイルス感染症が全数報告の対象となる四類感染症となりました。診断した医師は直ちに最寄りの保健所又は福祉保健所に届け出ることをお願いします。

●国立感染症研究所 ジカウイルス感染症のリスクアセスメント 2016 年 5 月 13 日更新

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/>

●厚生労働省検疫所 海外感染症情報

<http://www.forth.go.jp/index.html>

●外務省 海外安全ホームページ

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

●国立国際医療研究センター ジカ熱/ジカウイルス感染症 2016 年 5 月 11 日更新

<http://www.dcc-ncgm.info/topic/topic-ジカウイルス感染症/>

●ジカウイルス感染症 定義 (厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou11/01-04-44.html>

●ジカウイルス感染症 発生届様式 (PDF)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou11/pdf/01-04-44b.pdf>

●ジカウイルス感染症について (厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109881.html>

## ★全国情報

### 第20号 (5月16日～5月22日)

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核395例

3類感染症：細菌性赤痢1例、腸管出血性大腸菌感染症23例、腸チフス3例

4類感染症：E型肝炎8例、A型肝炎1例、ジカウイルス感染症1例、重症熱性血小板減少症候群3例、つつが虫病1例、デング熱5例、日本紅斑熱4例、マラリア1例、レジオネラ症28例

5類感染症：アメーバ赤痢17例、ウイルス性肝炎4例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症17例、急性脳炎8例、クロイツフェルト・ヤコブ病1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例、後天性免疫不全症候群13例、侵襲性インフルエンザ菌感染症2例、侵襲性髄膜炎菌感染症1例、侵襲性肺炎球菌感染症36例、水痘（入院例に限る）2例、梅毒63例、播種性クリプトコックス症2例、破傷風1例、風しん2例

報告遅れ：E型肝炎1例、エキノコックス症1例、つつが虫病1例、レジオネラ症4例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症9例、急性脳炎7例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例、水痘（入院例に限る）6例、梅毒41例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例、薬剤耐性アシネトバクター感染症1例

## ☆お知らせとお詫び

高知県感染症週報第 18 週※・第 19 週・第 20 週・第 21 週の各号において、クラミジア肺炎（オウム病を除く）並びに、感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）の値に誤りがありましたので、訂正させていただきます。※18 週については第 17 週・第 18 週の合併号として発行  
訂正部分と内容については下表のとおりです。

掲載週報	該当箇所	高知市		計		高知県(累計)	
18週	P8高知県感染症情報(58定点医療機関)	誤	正	誤	正	誤	正
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	3	0( )	3(0.38)	( )	26(3.25)	23(2.88)
	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)		3(0.38)	0( )	3(0.38)	216(27.00)	219(27.38)
	P8高知県感染症情報(58定点医療機関)定点当たり人数	誤	正	誤	正	誤	正
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0.60		0.38		3.25	2.88
	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)		0.60		0.38	27.00	27.38

掲載週報	該当箇所	前週		高知県(累計)	
19週	P7高知県感染症情報(58定点医療機関)	誤	正	誤	正
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	3(0.38)	( )	26(3.25)	23(2.88)
	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	0( )	3(0.38)	220(27.50)	223(27.88)
	P7高知県感染症情報(58定点医療機関)定点当たり人数	誤	正	誤	正
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0.38		3.25	2.88
	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)		0.38	27.50	27.88

掲載週報	該当箇所	高知県(累計)	
20週	P7高知県感染症情報(58定点医療機関)	誤	正
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	27(3.38)	24(3.00)
	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	224(28.00)	227(28.38)
	P7高知県感染症情報(58定点医療機関)定点当たり人数	誤	正
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	3.38	3.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	28.00	28.38

掲載週報	該当箇所	高知県(累計)	
21週	P7高知県感染症情報(58定点医療機関)	誤	正
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	27(3.38)	24(3.00)
	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	226(28.25)	229(28.63)
	P7高知県感染症情報(58定点医療機関)定点当たり人数	誤	正
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	3.38	3.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	28.25	28.63

今後は確認を徹底し、再発防止に努めてまいります。

ご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

なお、訂正後の週報は衛生研究所ホームページ「感染症（週報・月報）」

URL <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/kansenshouyouhou.html>

に掲載しております。

平成 28 年 6 月 8 日 高知県衛生研究所長 岡林 康夫

高知県感染症情報(58定点医療機関)

第22週 平成28年5月30日(月)～平成28年6月5日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	第22週							計	前週	全国(21週)	高知県(22週末累計)		全国(21週末累計)
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	H28/1/4～H28/6/5				H28/1/4～H28/5/29		
インフルエンザ	インフルエンザ				1					1 ( 0.02)	3 ( 0.06)	1,424 ( 0.29)	14,926 ( 310.96)	1,580,123 ( 319.28)	
小児科	咽頭結核熱				2	5				6	13 ( 0.43)	8 ( 0.27)	2,316 ( 0.73)	87 ( 2.90)	177,106 ( 7.93)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				14	26	8			12	60 ( 2.00)	56 ( 1.87)	9,371 ( 2.97)	1,491 ( 49.70)	177,106 ( 56.10)
	感染性胃腸炎	5	48	36	5					10	104 ( 3.47)	150 ( 5.00)	19,867 ( 6.29)	3,895 ( 129.83)	424,160 ( 134.36)
	水痘		2			5				1	8 ( 0.27)	5 ( 0.17)	1,770 ( 0.56)	153 ( 5.10)	27,109 ( 8.59)
	手足口病		1	14						2	17 ( 0.57)	5 ( 0.17)	568 ( 0.18)	40 ( 1.33)	3,276 ( 1.04)
	伝染性紅斑		2	2						1	5 ( 0.17)	16 ( 0.53)	1,341 ( 0.42)	145 ( 4.83)	31,722 ( 10.05)
	突発性発疹		9	7	4					1	21 ( 0.70)	12 ( 0.40)	2,039 ( 0.65)	204 ( 6.80)	29,021 ( 9.19)
	百日咳		1	1							2 ( 0.07)	2 ( 0.07)	70 ( 0.02)	40 ( 1.33)	947 ( 0.30)
	ヘルパンギーナ		3	4	1					3	11 ( 0.37)	6 ( 0.20)	775 ( 0.25)	38 ( 1.27)	3,016 ( 0.96)
	流行性耳下腺炎				7	14				7	28 ( 0.93)	18 ( 0.60)	2,676 ( 0.85)	369 ( 12.30)	55,504 ( 17.58)
RSウイルス感染症										( )	5 ( 0.17)	342 ( 0.11)	575 ( 19.17)	22,672 ( 7.18)	
眼科	急性出血性結膜炎									( )	( )	11 ( 0.02)	( )	181 ( 0.26)	
	流行性角結膜炎									( )	1 ( 0.33)	446 ( 0.65)	11 ( 3.67)	9,143 ( 13.25)	
基幹	細菌性髄膜炎				1					1 ( 0.13)	( )	8 ( 0.02)	2 ( 0.25)	176 ( 0.37)	
	無菌性髄膜炎				2					2 ( 0.25)	1 ( 0.13)	27 ( 0.06)	8 ( 1.00)	412 ( 0.87)	
	マイコプラズマ肺炎		1	3						4 ( 0.50)	14 ( 1.75)	265 ( 0.56)	109 ( 13.63)	5,032 ( 10.62)	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									( )	( )	6 ( 0.01)	24 ( 3.00)	166 ( 0.35)	
	感染性胃腸炎									( )	2 ( 0.25)	143 ( 0.30)	229 ( 28.63)	4,600 ( 9.70)	
計 (小児科定点当たり人数)		5 ( 2.50)	83 ( 11.73)	109 ( 9.32)	37 ( 12.34)	( )	( )	43 ( 8.60)	277 ( 9.00)			43,465	22,346 ( 545.52)	2,399,409	
前週 (小児科定点当たり人数)		24 ( 12.00)	77 ( 10.70)	109 ( 8.47)	42 ( 14.00)	4 ( 1.75)	48 ( 9.40)			302 ( 9.51)					

注 ( )は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関)定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第22週							計	前週	全国(21週)	高知県(22週末累計)		全国(21週末累計)
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	H28/1/4～H28/6/5				H28/1/4～H28/5/29		
インフルエンザ	インフルエンザ				0.06					0.02	0.06	0.29	310.96	319.28	
小児科	咽頭結核熱				0.29	0.45				1.20	0.43	0.27	0.73	2.90	7.93
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				2.00	2.36	2.67			2.40	2.00	1.87	2.97	49.70	56.10
	感染性胃腸炎	2.50	6.86	3.27	1.67					2.00	3.47	5.00	6.29	129.83	134.36
	水痘		0.29			1.67				0.20	0.27	0.17	0.56	5.10	8.59
	手足口病		0.14	1.27						0.40	0.57	0.17	0.18	1.33	1.04
	伝染性紅斑		0.29	0.18						0.20	0.17	0.53	0.42	4.83	10.05
	突発性発疹		1.29	0.64	1.33					0.20	0.70	0.40	0.65	6.80	9.19
	百日咳		0.14	0.09							0.07	0.07	0.02	1.33	0.30
	ヘルパンギーナ		0.43	0.36	0.33					0.60	0.37	0.20	0.25	1.27	0.96
	流行性耳下腺炎				0.64	4.67				1.40	0.93	0.60	0.85	12.30	17.58
RSウイルス感染症											0.17	0.11	19.17	7.18	
眼科	急性出血性結膜炎											0.02		0.26	
	流行性角結膜炎										0.33	0.65	3.67	13.25	
基幹	細菌性髄膜炎				0.20					0.13		0.02	0.25	0.37	
	無菌性髄膜炎				0.40					0.25	0.13	0.06	1.00	0.87	
	マイコプラズマ肺炎		1.00	0.60						0.50	1.75	0.56	13.63	10.62	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)											0.01	3.00	0.35	
	感染性胃腸炎										0.25	0.30	28.63	9.70	
計 (小児科定点当たり人数)		2.50	11.73	9.32	12.34	( )	( )	8.60	9.00			545.52			
前週 (小児科定点当たり人数)		12.00	10.70	8.47	14.00	1.75	9.40			9.51					

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）  
 〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）  
 TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869